

|       |                                |      |       |
|-------|--------------------------------|------|-------|
| イベント名 | 第21回交流会「ディスカッションをディスカッションしよう！」 |      |       |
| 実施委員会 | 交流委員会                          | 開催場所 | オンライン |
| 開催日時  | 2022/7/9 19:00~21:00           | 参加人数 | 17名   |
| 参加資格  | 会員・非会員                         | 参加費  | 無料    |

#### イベント概要（案内文など）

よいディスカッション教育とは何でしょうか。ディスカッションの成功とは、うまさ、スキル、ディスカッションを教えるとは？そして、ディスカッションで実現できることは何なののでしょうか。私たち教師は、それぞれの目的意識をもってディスカッション教育に取り組んでいるにも関わらず、その困難さを感じることも少なくありません。よい対話とは？主体性とは？…第21回交流会では、参加者同士でディスカッション教育のもやもやを共有しながら、自分の教育実践や体験について振り返ってみませんか？

#### 活動報告

当日は、趣旨説明の後、まず第1回目のブレイクアウトルームセッションを行いました。3~4人に分かれ、自己紹介とメンバー各自が持っている「ディスカッション教育に関する悩みや思い」を共有しました。

その次に、全体に戻り、交流委員がディスカッション教育に関する研究紹介および事例紹介を行いました。1つ目は李思雨より「国内留学生在が参加する『参加型授業』」、2つ目は迎明香より「海外に住む日本語学習者に向けたディスカッション教育—学習者奨励活動の事例から—」について、3つ目は渡邊有紀恵より「日本語母語話者に対するディスカッション授業」です。それぞれ10分程度とし、全体で30分間の話題提供としました。

その後、第2回目のブレイクアウトルームセッションを行いました。メンバー構成は基本的に第1回目と同じにし、事例発表から考えたことを共有するとともに、第1回目のセッションで共有した悩みに対する対処法を考えていくところまでを目指しました。

会についての感想として、「ディスカッションとは何か、会話との違いを考えることができた」「自分とは異なる目的・授業形態でディスカッションに取り組んでいらっしゃる方々の実践やお考えを伺うことができて、とても勉強になった」「ディスカッションの目的やどんな能力が必要なのかといった点を見直す作業ももっとされるべきではないかと思った。個々人がそこから問い直していく姿勢が必要だと感じた」「この機会に自分のディスカッションの授業を振り返ることができて、大変良かった」「コミュニケーションの一つについて多面的に考えることができた。様々なフィールドでの立場からの意見に刺激を受けた」というご意見をいただきました。

会の運営については、「2回グループディスカッションすることにより、2回目が見聞が言いやすく議論が深まった」という意見があった一方で、最後の振り返りの時間に、質疑応答や総括、委員からの感想を求める意見がありました。これは今後の課題としたいと思います。